

2022年度東北公益文科大学大学院 教員紹介

D…博士後期課程研究指導教員 **D**…博士後期課程研究指導補助教員 **M**…修士課程研究指導教員



准教授

かどまつ ひでき
門松 秀樹

政治史・政治学 **D** **M**

政治と行政の関係を考える

私は、法学部政治学科の出身で、主に政治学の立場から政治史を研究しています。このため、研究における基本的な視点がやや政治学寄りといえるかもしれません。私が関心を持っているのは、政治と行政はどのような関係にあり、また、どのような関係であるべきなのか、ということです。歴史というと、単に過去の出来事を調べているだけだという印象を持っている方も多いと思いますが、過去の出来事を事例として分析を積み重ねていくことで、いわゆる戦略的な思考というものは形成されていきます。このため、政治と行政の関係を歴史的視点から分析していくことで、いずれは望ましい政治と行政の関係とはどのようなものかを探ることができるのではないかと考えています。

最近、取り組んでみたいと考えているのは、庄内地方における明治初期の地方政府の実態分析です。この庄内地方では、庄内藩が改称した大泉藩以外にも、幕府領や庄内藩などの諸藩の没収地を中心として、明治初年に政府の直轄地として設置された酒田県（第一次）がありました。県の幹部は奥羽鎮撫総督府などから派遣されたと考えられますが、統治の実務を担った官僚たちの実態など、まだ明らかになっていないことも多く残されています。酒田県（第一次）の研究などを通じて、明治維新という政治体制の変動に際して、行政組織がどのような対応を迫られたのかを探ってみたいと考えています。

歴史という研究手法を通じて様々な問題に取り組んでみたいという方は、ぜひ大学院の門を叩いてみてください。

東北公益文科大学 大学院事務室（鶴岡キャンパス）

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール gs@koeki-u.ac.jp

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも

ぜひチェック

ください！